

スポーツ競技成績証明書

【令和4年度 学校推薦(スポーツ区分)】

フリガナ				性別	男・女	
氏名						
競技種目		ポジションまたは 専門種目等				
競技成績						
出場大会名	種目	開催年月日	順位	記録	先発・控えの別 控えの場合は 出場の有無	証明資料No
1		. .			先発・控え 出場 有・無	
2		. .			先発・控え 出場 有・無	
3		. .			先発・控え 出場 有・無	
特記事項						
<p>◆高等学校在学中に取めた都道府県大会ベスト8以上もしくはそれに相当するレベルの主要な競技成績(代表歴を含む)を3つまで記入してください。</p> <p>◆次ページの注意事項に基づき記入してください。</p> <p>◆本成績証明書はスポーツ活動実績評価に利用しますので、必要書類の不足や証明内容の不備は、志願者にとって不利になりますので十分注意してください。</p> <p>◆競技成績については、<u>個人名、競技名、大会名、開催年月日、順位を証明する客観的な資料</u>を別紙「競技成績証明資料貼付用紙」に必ず添付してください。なお、客観的な資料は下記のようなものになります。</p> <p>【客観的な資料の例】 賞状・公式記録・新聞記事・雑誌記事・インターネット記事・大会要項等 ※賞状、公式記録など<u>個人名・競技名・大会名・開催年月日・順位が1枚で分かるもの</u>が客観的資料として最も適しています。</p>						
<p>上記記載事項のとおり証明します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>学 校 名</p> <p>学 校 長 名 印</p> <p>記載責任者 職名</p> <p>氏名 印</p>						

【次ページの注意事項に基づき、記入してください。】

「スポーツ競技成績証明書」記入上の注意

1. 「競技種目」の欄には、競技種目名を記入してください。
2. 「ポジションまたは専門種目等」の欄には、「投手」「セッター」「短距離」等を記入してください。
(記入することがない競技種目については、記入不要です。)
3. 競技成績欄には、下記の事柄に注意して記入してください。
 - (1) 収めた競技成績のうち、主要な競技成績(代表歴含む)を3つまで、記入できます。
 - (2) 1つの大会で複数の成績を収めた場合、その競技成績ごとに分けて記入してください。
A大会で2成績、B大会で2成績など、複数の大会で複数の成績を収めている場合でも、合計3つの成績しか記入できません。
 - (3) 出場大会名欄には、正式名称を記入してください。
 - (4) 種目欄には、「ダブルス」「団体」「100M」等を記入してください。(個人競技種目のみ記入してください。)
 - (5) 開催年月日欄には、その成績を収めた日(大会開催日)を記入してください。
 - (6) 順位欄には「優勝」「6位」等の順位を、記録欄には「50秒」等の成績を記入してください。
 - (7) 団体が当該成績を収めた場合、「先発・控えの別」欄で、該当するものを丸で囲んでください。また控えの場合、実際に試合に出場したかどうかを、「有」「無」のいずれかを丸で囲んで示してください。該当しない種目は記入しなくてかまいません。
 - (8) 証明資料No欄は「競技成績証明資料貼付用紙」の証明資料Noと一致させてください。
1つの競技成績の資料が1枚の「競技成績証明資料貼付用紙」におさまらない場合は、証明資料Noは1(1)、1(2)等としてください。
 - (9) 競技成績を3つ記載したら、必ず「競技成績証明資料貼付用紙」も3つの成績分提出してください。
4. 特記事項欄には、新聞・雑誌等で有望選手・得点王・ベストナイン等として特記された場合、ランキング・所有段位あるいはキャプテンである等といった競技成績以外のアピールポイントがある場合に記入してください。その場合、競技成績と同様に証明する資料も貼付してください(「競技成績証明資料貼付用紙」使用)。
5. **記載責任者は、当該スポーツ分野等の指導者に該当する在籍学校の教員とします。**
記載責任者職名欄には、「〇〇部部长」「〇〇部顧問」等を必ず記入してください。
クラブユース等に所属している場合は、在籍学校の教員が、所属クラブユース等の指導者にヒアリング等を行い、記載責任者となってください。
6. 本書類に添付する競技成績証明資料は、本書類の補足資料とします。